



80100-XNAB-KOSO S660 AERO ENGINE HOOD

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式、車両色と製品色の確認を行って下さい。

[適合車種] S660 DBA-JW5
3BA-JW5

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

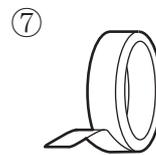
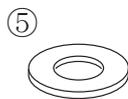
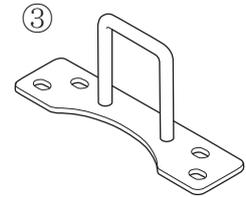
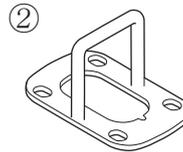
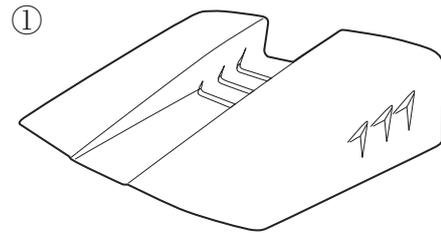
株式会社 M-T E C 商品事業部 国内販売課
〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. エアロ エンジン フードが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外してください。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。エアロ エンジン フードに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	エアロ エンジン フード	1
②	センター ストライカー	1
③	サイド ストライカー	2
④	ボルト	1 2
⑤	ワッシャー	8
⑥	クリップ	4
⑦	両面テープ	1
⑧	PACプライマー K-500	1



【必要工具】

- ・ボックスレンチ 10mm ・メガネレンチ 10mm ・+ドライバー
- ・クリップリムーバー ・マスキングテープ ・イソプロピルアルコール ・ウエス

II. 取付準備

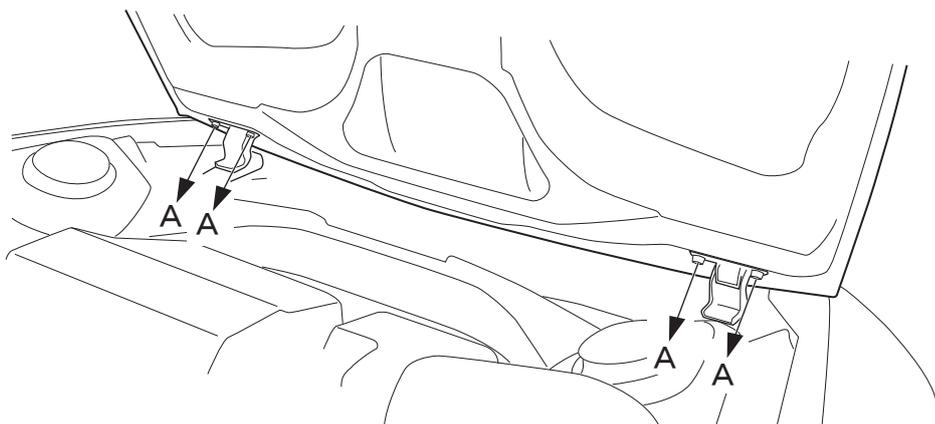
- 《注意》・エアロ エンジン フードおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にを行うこと。
・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

- ①車両からエンジン フードを取り外す。(サービスマニュアル参照)
ヒンジ取り付け部のボルト (A) は、エアロ エンジン フード取り付けの際に再利用するため、紛失や破損に注意すること。

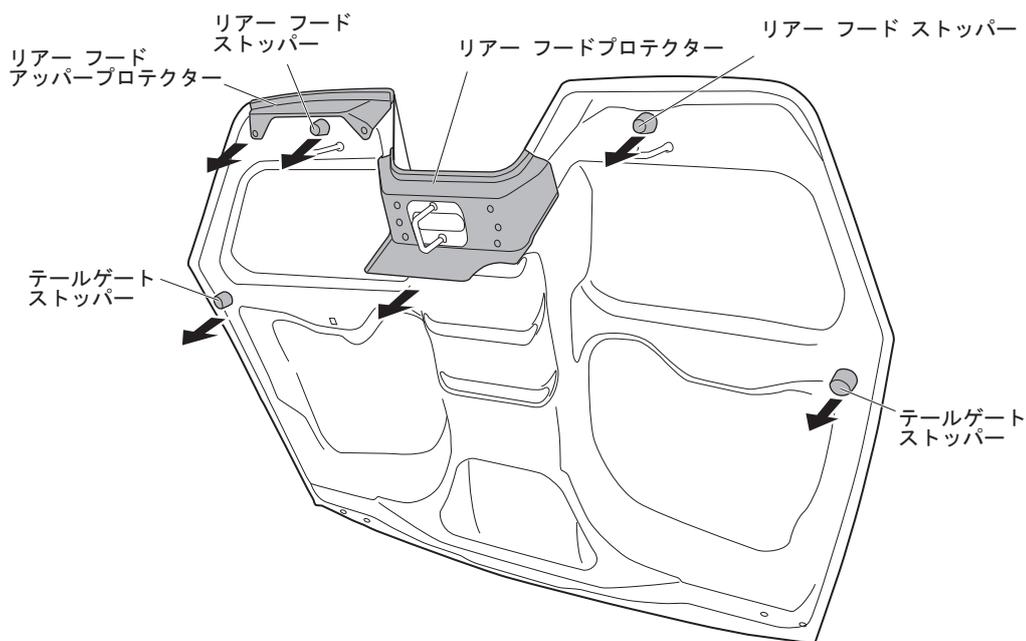
A (4)



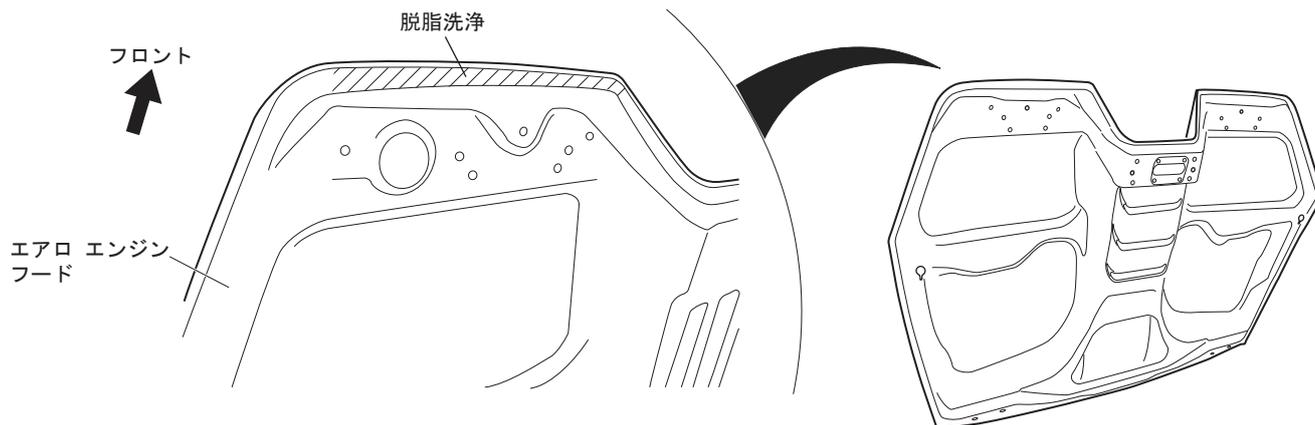
ボルト
(再利用)



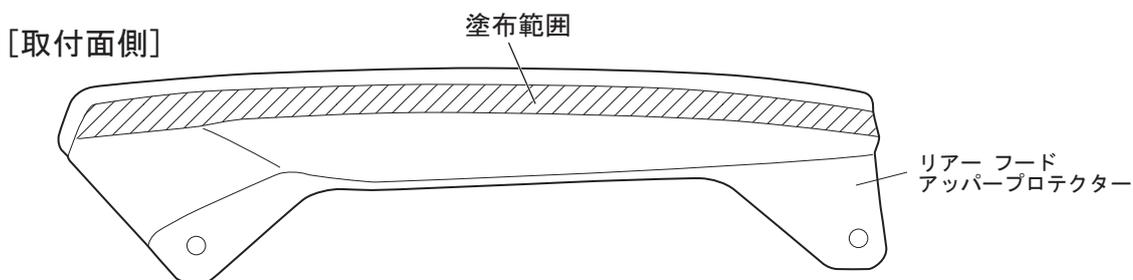
- ②エンジン フードからリアー フードプロテクター、リアー フード アッパープロテクター、リアー フード ストッパー、テールゲート ストッパーを取り外す。取り外した部品は、エアロ ボンネット装着の際に再利用する為、紛失や破損に注意すること。ただし、リアー フードプロテクター、リアーフード アッパープロテクターを固定しているクリップは、エアロ エンジン フードの装着には再利用しない。



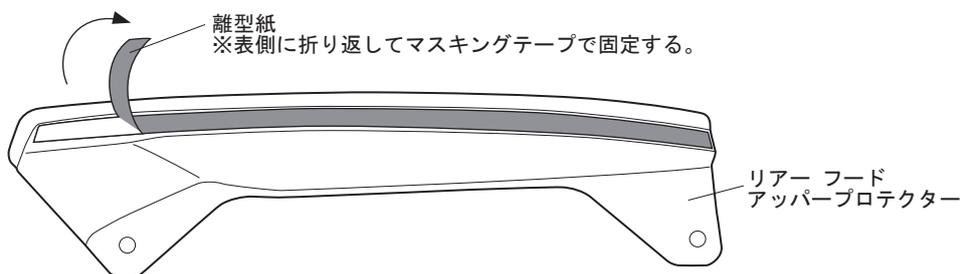
③エアロ エンジン フードの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



④取り外したリアー フード アッパープロテクターの下面斜線部にPACプライマー K-500を塗布する。
(PACプライマー K-500は、付属の説明書に従い扱うこと。)



⑤リアー フード アッパープロテクターの下面位置に両面テープを貼り付け、適宜長さを合わせてカットする。貼り付け後、両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、外側に折り曲げてマスキングテープで固定する。



⑥エアロ エンジン フードにリアー フード アッパープロテクターをクリップ (B) で固定し
下図矢印の方向に両面テープの離型紙を引き抜くように剥がし圧着する。

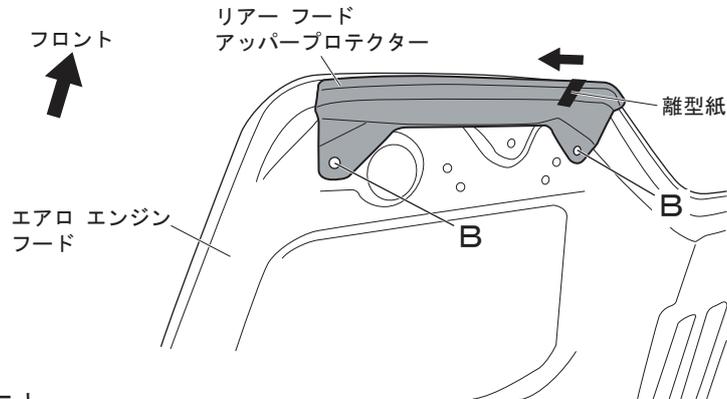
注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

B (2)



クリップ



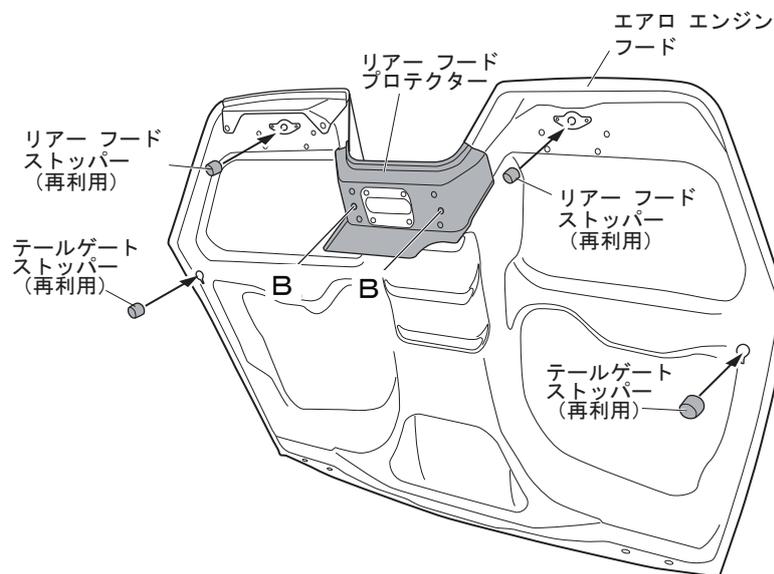
※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、リアー フード アッパープロテクターの
浮き剥がれの原因となります。

⑦取り外したリアー フード ストッパー、テールゲート ストッパーを取り付ける。
更にリアー フードプロテクターをクリップ (B) で固定する。

B (2)



クリップ

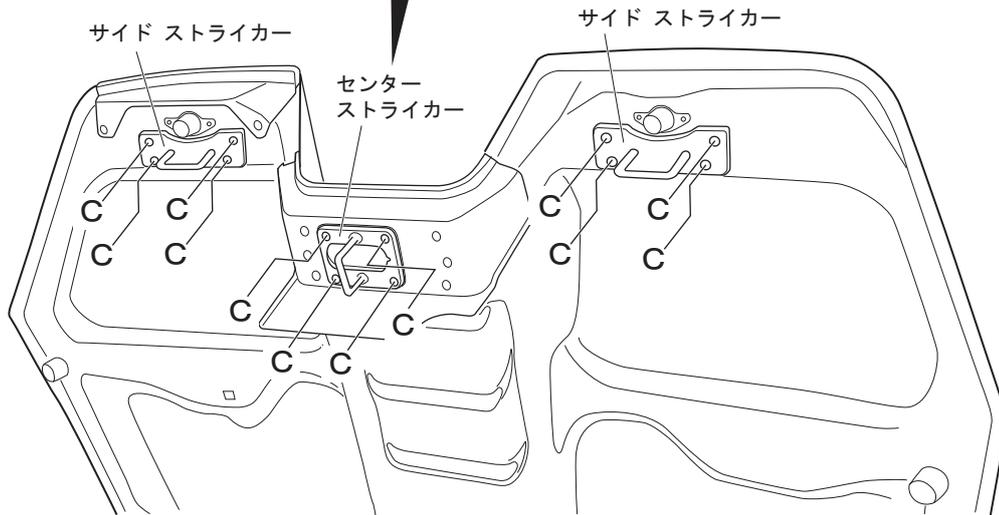
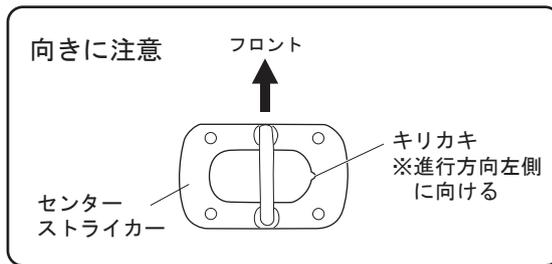


⑧エアロ エンジン フードにセンター ストライカーおよびサイド ストライカー（2個）をボルト（C）で仮固定する。

C (12)



ボルト

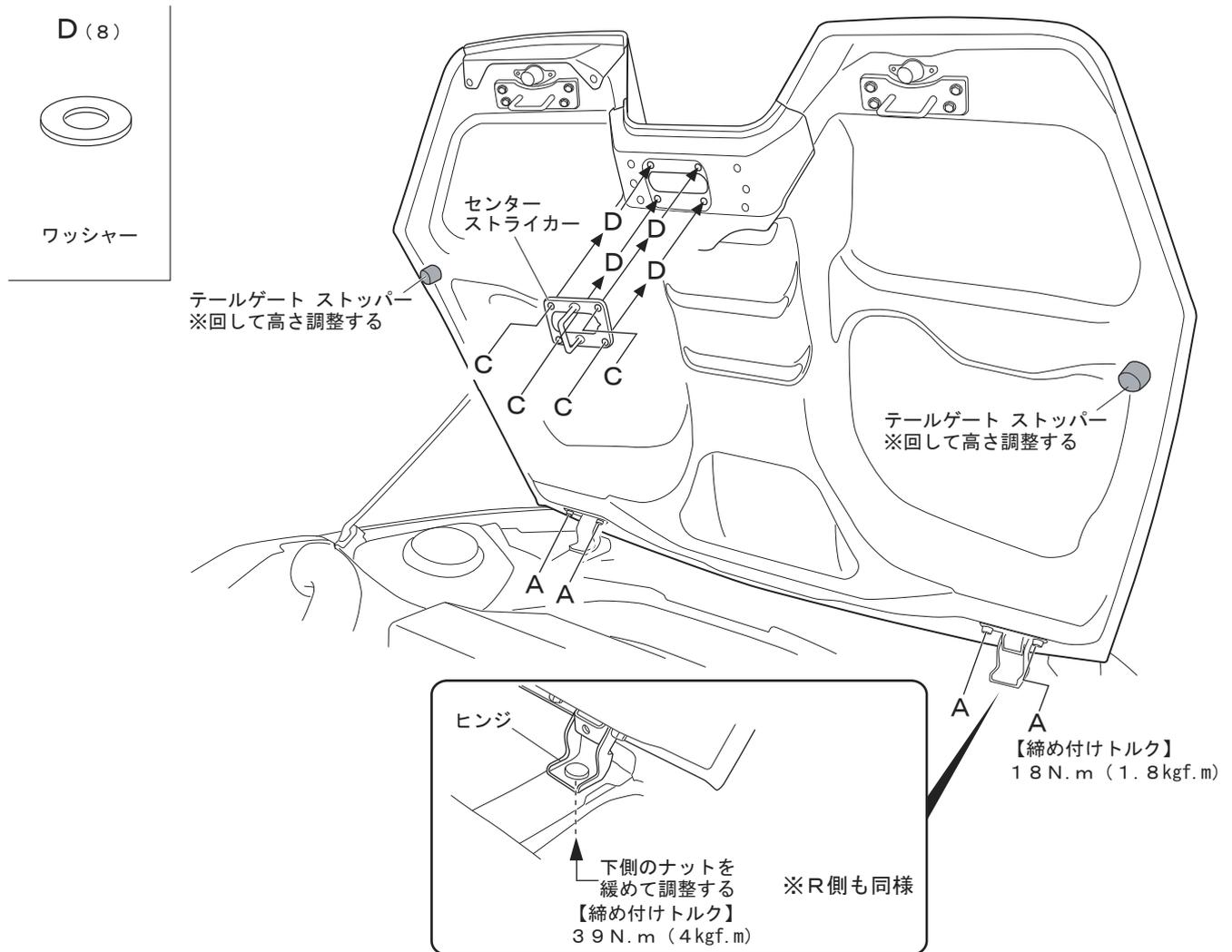


⑨サイド ストライカーの固定ボルト（C）を6.3 N.m（0.6 kgf.m）で締め付ける。

Ⅲ. エアロ エンジン フードの取付

- 《注意》・エアロ エンジン フードおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 ・作業は左右同様にを行うこと。

①エアロ エンジン フードを車両にあてがい、ボルト (A) を本締めする。その後、エアロ エンジン フードと車体とのクリアランスおよび段差調整をテールゲート ストッパー、ヒンジ取り付け基部下側の車両ナットを緩めて調整する。その際、センター ストライカーの高さ調整が必要な場合は、ワッシャー (D) を使用して調整する。調整終了後、ボルト (C) を 6.3 N.m (0.6 kgf.m) で締め付ける。



- ②ボルト (A) の頭部にタッチアップペイントを塗布する。
 ③各部の取付状態が完全か確認する。

◇ 注意事項 ◇

エアロ エンジン フードを閉める際は、センター ストライカーが噛み合う位置までゆっくりと手でおろし、図示位置 (センター ストライカー部) を押し込んでロックしてください。

